



## 南知多町公共施設再配置計画

### 第3回 町民討議会 報告書

テーマ：未来デザイン会議～町民から町民へ～

日時：2023年11月3日(金・祝) 9時～12時

場所：南知多町役場 大会議室

参加者：計7名

配布資料：おしながき、プラン説明資料、評価&確認シート



#### 1. はじめに

- ・副町長より挨拶
- ・運営スタッフの紹介



#### 2. グループ分け～グループ内自己紹介

くるま座にて、ときほぐしを行った。2人1組でお互いを褒め合うアイスブレイクを行った後、各自呼ばれたい名前名札を作成し自己紹介。その後、2グループに分かれ、グループ内で自己紹介&雑談を行った。



### 3. これまでの検討経過～公共施設再配置プランの説明

事務局より、公共施設再配置の考え方、これまでの検討経緯を説明した後、地区ごとに集約、複合、移転、地元移譲等が行われる施設を中心に、再配置プランの説明を行った。また、再配置による面積縮減率、費用削減率について説明を行った。



### 4. 質疑応答

事務局による再配置プランの説明に対して、①評価できること②確認したいことを各自ワークシートに記入。その後、グループ内で意見交換し、各グループで出た意見を全体で共有した。



意見一覧

① 評価できること

- ・やむを得ない。でも不便になる。
- ・町民への周知を行ってほしい。
- ・町民に必要な所は残っていると思う。
- ・将来世代への過大な負担の解消は必要であり、コスト削減や再配置の縮減は理解。
- ・町民への丁寧な説明を行い、周知、理解した上で減らすことで、機能でカバーしていることも伝えられ、対応策もでき町民も納得もできるのでは。
- ・現世代に対して安心安全な公共施設サービスを確保
- ・総合的にはやむを得ないことでいい計画であると思うが、不便になることが多くなると思う。
- ・住民、町民の必要なことを残して無駄を減らしているのはよくわかりました。
- ・町民の利用がまとめてできそう。
- ・総論はわかる。概ねこれまでの話合いに沿っている。
- ・財政で他に使える（金銭的）。
- ・総論賛成。

② 確認したいこと

- ・大井、師崎公民館の統合後の事務所はどうなるのか。
- ・民間などに施設を移した後、どうなるのか。
- ・計画したあとのアフターフォローが必要（プラスになること提示）。
- ・売却になった時に、どのような民間企業なのか知りたい。
- ・機能、準備、対応アプローチについて説明を。
- ・売却を検討とあるが、もし現れた場合、どのような審査があるのでしょうか。
- ・他国の方の購入も可能になってしまったりするのでしょうか。
- ・現在、海っ子バスというのがあるが、利用しやすいか。
- ・「学校に機能集約」というと地域に機能が残るように聞こえるが、学校が自分の地域に無くなっているのでは、この説明で違和感ないのは日間賀島の集約案だけ。
- ・地元移譲は町費ではなく区費になるだけなのか。
- ・ハコモノはこれから何を作っていくのか。新しい機能は。
- ・サービスのスリム化は。

## 5. グループワーク

ワーク「町民から町民へ〜つくってみよう！リーフレット」を実施。日本工営都市空間棟より、他自治体の概要版の事例を紹介後、まち楽房加藤氏よりリーフレット作成のコツについてレクチャーを行った。その後、グループごとに白紙を使って試作品（デザインキャンプ）を作成した。

(※ワークの詳細・成果については最終頁を参照)



## 6. グループ発表&共有

各グループで作成した試作品（デザインキャンプ）について、発表を行った。



## 7. 講評

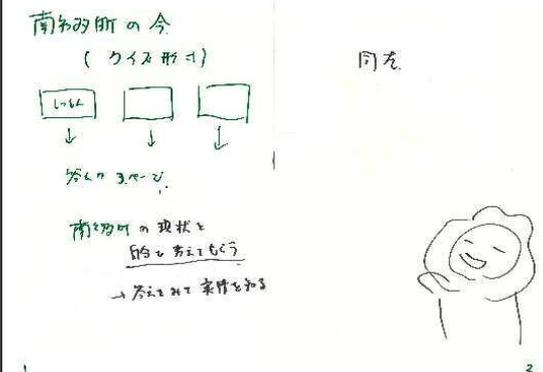
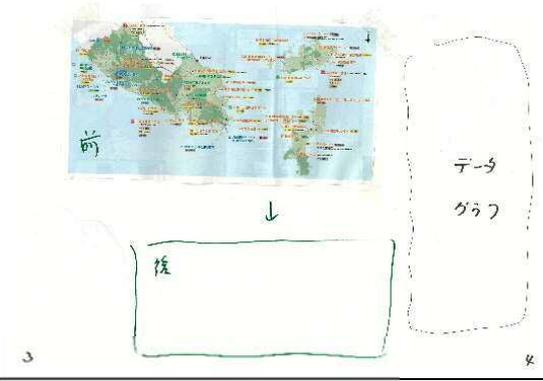
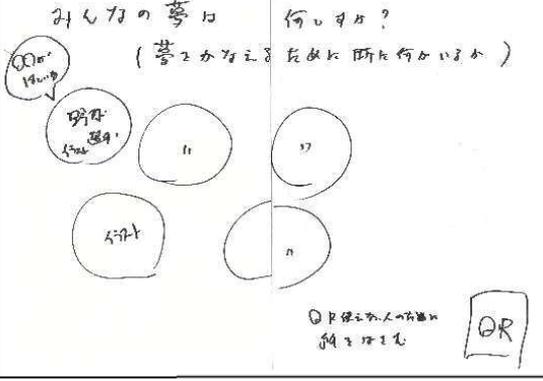
副町長より、ワークの総評を行った。



## 8. おわりに～ひとことアンケート記入

# グループワーク「町民から町民へ～つくってみよう！リーフレット」

## グループ①

<p>表紙・裏表紙</p> 	<p>2 ページ目</p> 
<p>3 ページ目</p> 	<p>4 ページ目</p> 

**作り方のコツ**  
 1. 目的にあったデザイン  
 2. 目を引く工夫  
 3. レイアウトの工夫

表紙は航空写真

初めて見る人も分かるように



クイズ形式で一緒に考えてもらおう

グループ②

<p>表紙・裏表紙</p>	<p>2 ページ目</p>
<p>3 ページ目</p>	<p>4 ページ目</p>

心に響くキャッチコピーがあるといいかも!

写真やイラストがカラフルだと、目をひくよね!

町民の顔写真があるとみんな手に取って見るよね

